

日本体操学会平成19年度総会議事録

日 時 : 平成19年9月9日(日) 14:00~14:40
場 所 : 女子栄養大学坂戸キャンパス 12501 教室
出席者 : 日本体操学会会員 48名
議 長 : 金子 嘉徳
書 記 : 三宅 良輔

配布資料

- 資料1 日本体操学会平成18年度事業報告
- 資料2 日本体操学会平成18年度会計報告
- 資料3 日本体操学会平成19年度会員動向(含:年度会費納入状況)
- 資料4 第8回大会企画案他
- 資料5 日本体操学会平成19年度事業計画(案)
- 資料6 日本体操学会平成19年度予算(案)
- 資料7 第4期役員(案)
- 資料8 体操とは?
- 資料9 科学技術情報発信・流通総合システム
- 資料10 “いいからだの日”体操カレンダー—2007—「体操365日」イベント一覧

1. 春山会長より開会の挨拶があった。
2. 議長・書記・議事録署名人の選出
次の3名が選出された。
議長:金子嘉徳、書記:三宅良輔、議事録署名人:栗野まゆ子

<報告事項>

1. 平成18年度事業報告および会計報告 資料1 資料2
 - 1) 金子理事長より資料1に基づき平成18年度事業報告があった。
 - 2) 鈴木副理事長より資料2に基づき平成18年度会計と第6回大会決算報告があり、承認された。
2. 平成19年度会員動向(含:年会費納入状況) 資料3
9月4日現在の会員動向報告があった。来年度より全面的にインターネット会員に移行するため今年は郵送会員にインターネット会員への移行を呼びかけた結果、インターネット会員の登録が増えた。しかし来年度以降も郵送会員でしか対応できない会員について、郵送会員扱いを残し対応していくことに決まった。平成20年度よりの新規会員についてはインターネット会員のみの受付で対応することが決まった。退会者数13名、3年間年会費未納による除名者数16名の計29名の会員減が報告され、承認された。
3. 第8回大会準備状況 資料4
第8回大会の組織委員長である吉中常任理事より開催要項(案)の報告がされ、承認された。テーマは「セーフコミュニティと体操ネットワーク」。会期は平成20年

9月6日(土)～7日(日)。7日と8日は温泉や観光などのオプションも用意する予定。

4. 各委員会からの報告

1) 財務委員会 鈴木副理事長

会計報告(予算案・決算案)などのフォーマットを平成18年度で作成した。

2) 将来構想委員会 金子理事長

平成18年度は進展なしであった。スカイプを利用した会議等の試みを行った。

3) ジャーナル委員会 長谷川(聖)副会長

オンラインジャーナルを取り扱う科学技術情報発信・流通総合システム(J・STAGE)のHPに体操学会としてエントリーしたいとの提案があり、承認された。

4) 国際・国内委員会 春山(文)副会長

(1) 国際関係は現在検討中である。

(2) 国内関係は吉中常任理事を中心に国内ブロック担当者と募り、学会組織の充実を図りたい。そこから国際関係の作業へと発展させて行きたい。

5) 広報委員会 大島常任理事

平成18年度活動として以下が報告された。①平成18年度入会案内作成、②平成19年度入会案内の検討(法人会員を含む)、③第6回大会アンケート作成・集計・報告、④第6回大会会報の作成、⑤学会大会などの広報先の検討、⑥学会ホームページのチェックモニターを5名募集。その他平成19年度の活動計画を立案中。

6) 普及委員会 後藤副会長

18年度は活動なし。しかし今大会でキッズプロジェクトが立ち上がったので、これを19年度の広報活動に使って行きたい。

5. その他

金子理事長より2点報告があった。①第7回大会の大会号は体操コードを使用して作成した。②日本学術研究団体へ学術協力団体の申請を出し、現在審査中である。

<審議事項>

1. 平成19年度事業計画および予算案について 資料5 資料6

1) 資料5に基づき平成19年度事業報告が金子理事長より提案され承認された。

2) 資料6に基づき平成19年度予算案が鈴木副理事長より提案され承認された。

2. 第4期役員について 資料7

資料7に基づき金子理事長より提案があり承認された。基本的に第3期の役員をそのまま継続していく方向で事前連絡を取ったが福島監事が辞退の申し出があった。後任は任期中に検討し決定後報告をする。また今村理事が長期海外出張のため帰国時に意見を伺うことと報告された。新たに中京大学の川端昭夫先生、日本体育大学の荒

木達雄先生、坂戸市役所の國枝寛先生の3名の推薦がありそれぞれより承諾を得ている。

3. 体操の定義に関する検討プロジェクトについて 資料8

春山会長より「体操の定義検討プロジェクト」の立ち上げ提案があり承認された。今大会ではすっきりした定義にはならないと予想している。今後5名か7名にてプロジェクトメンバーを募り、これを進めて行きたい。

4. オンラインジャーナルの現状と課題 資料9

オンラインジャーナルを取り扱う科学技術情報発信・流通総合システム(J・STAGE)のHPに体操学会としてエントリーしたいとの提案があり、承認された。

5. 2007年度いいからだの日および体操365日 資料10

「WEB体操カレンダーでは情報が集まりにくい」などの意見が多くあげられたので、皆様からいろいろと情報をあげて欲しい。そしてこれらをまとめたCD-ROMを作成することが承認された。

理 事 長 金子 嘉徳

議事録署名人 栗野 まゆ子